【履修モデル】社会福祉学科／社会福祉士国家試験受験資格・保育士資格

科目区分				履修方法	1年次	記号	単位数	2年次	記号	単位数	3年次	記号	単位数	4年次	記号	単位数
基盤教育科目	教養知識・スポーツ・健康系	導入教育		「導入教育」は必修3単位	リエゾンゼミⅠ（基礎演習）	■▲	2									
					禅のこころ（建学の精神・理念を含む）	■▲	1									
		教養教育	人文分野	「教養教育」の4つの分野からそれぞれ1科目2単位以上、学科必修科目（現代社会と福祉）を含め、合計5科目10単位以上を修得すること。	1科目2単位以上選択履修	■	10									
			自然分野		1科目2単位以上選択履修	■										
			社会分野		現代社会と福祉 日本の教育 ※社会福祉学科必修1科目と保育士指定科目を含む2科目4単位以上選択履修	■▲▲										
			地域・防災教育分野		1科目2単位以上選択履修	■										
		ICT教育		任意履修												
		外国語教育		「外国語教育」は必修6単位 ※社会福祉学科は1外国語を任意選択し、Ⅰ～Ⅲまでの6単位必修。	例：英語Ⅰ（コミュニケーション英語を含む） ※ドイツ語・ハングル語・中国語	■▲	2	例：英語Ⅲ ※ドイツ語Ⅲ・ハングル語Ⅲ・中国語Ⅲ	■	2						
					例：英語Ⅱ ※ドイツ語Ⅱ・ハングル語Ⅱ・中国語Ⅱ	■	2									
		国際教養理解		任意履修												
		スポーツ・健康教育	実技	「実技」の必修2単位を含めて「スポーツ・健康科学」は4単位以上修得のこと。 ※「スポーツ科学」4科目及び「健康教育」3科目より1科目2単位以上選択必修。	スポーツA　※全学科必修	■▲	2									
			スポーツ科学		健康科学（心と身体）または健康科学（人間関係と社会生活）のいずれか1科目2単位以上を選択必修	■▲	2									
			健康科学													
	キャリアアップ科目	キャリア系	キャリア形成支援	任意履修												
		自立学習系	英語													
			その他の資格													
	TFUステップアップ科目	実践活動系	社会参加・実践活動	任意履修												
専門教育科目	専門基礎科目			必修10科目20単位を含め28単位以上を選択履修のこと。	児童・家庭福祉	■■	2	社会福祉原論A	■■	2	社会保障論Ⅰ	■■	2			
					高齢者福祉	■■	2	社会福祉原論B	■■	2	社会保障論Ⅱ	■■	2			
					障害者福祉	■■	2	医学概論	■■	2	保健医療と福祉	■■	2			
					権利擁護を支える法制度	■■	2	地域福祉と包括支援体制A	■■	2						
					福祉心理学	■■	2									
					社会学と社会システム	■■	2									
					※専門基礎科目のうち上記の必修科目・社会福祉士の指定科目を除く3科目の中から1科目2単位以上を選択必修のこと											
	専門基幹科目	L群		リエゾン関連科目3科目6単位、「ソーシャルワークの基盤と専門職」2単位を含め32単位以上を選択履修のこと。				リエゾンゼミⅡ（福祉実践演習）	■▲	2	リエゾンゼミⅢ（専門演習Ⅰ）	■	2	リエゾンゼミⅣ（専門演習Ⅱ）	■	2
		A群			刑事司法と福祉	■■	2	社会福祉調査の基礎	■■	2	公的扶助論	■■	2			
								地域福祉と包括支援体制B	■■	2	福祉サービスの組織と経営	■■	2			
		B群			ソーシャルワークの基盤と専門職	■■	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	■■	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	■■	2	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ	■■	1
					ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	■■	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	■■	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	■■	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	■■	1
								ソーシャルワーク演習	■■▲	1	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	■■▲	1	ソーシャルワーク実習Ⅰ	■■	2
								ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	■■▲	1	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	■■▲	1	ソーシャルワーク実習Ⅱ	■■	4
								ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	■■	1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	■■	1			
		C群														
		D群														
		E群			保育原理	■▲	2	社会的養護Ⅰ	■▲	2	社会的養護Ⅱ	■▲	1			
					保育者論	■▲	2	保育の心理学	■▲	2	保育の計画と評価	■▲	2			
					教育学概論A	■▲	2	子ども家庭支援の心理学	■▲	2	保育実習指導Ⅱ	■▲	1			
					子どもの保健	■▲	2	子ども家庭支援論	■▲	2	保育実習Ⅰ	■▲	4			
					子どもの食と栄養	■▲	2	保育内容総論	■▲	1	保育実習Ⅱ	■▲	2			
					子どもの健康と安全	■▲	1	子どもと健康	■▲	1	保育実践演習	■▲	2			
					表現技術Ⅰ（音楽）	■▲	2	子どもと環境	■▲	1	音楽教育	■▲	※2			
								子どもと人間関係	■▲	1	児童美術論	■▲	※2			
								子どもと言葉	■▲	1						
								子どもと表現（運動あそび）	■▲	1						
								子どもと表現（音楽）	■▲	1						
								子どもと表現（美術）	■▲	1						
								保育内容（健康）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（環境）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（人間関係）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（言葉）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（表現・運動あそび）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（表現・音楽）の理論と方法	■▲	1						
								保育内容（表現・美術）の理論と方法	■▲	1						
								子どもの理解と援助	■▲	1						
								教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）A	■▲	※2						
								表現技術Ⅱ（音楽）	■▲	※2						
								表現技術Ⅲ（美術）	■▲	※1						
								表現技術Ⅳ（体育実技）	■▲	※1						
								乳児保育Ⅰ	■▲	2						
								乳児保育Ⅱ	■▲	1						
								障害児保育	■▲	2						
								特別支援教育の基礎	■▲	※2						
								乳幼児心理学	■▲	※2						
								保育実習指導Ⅰ	■▲	2						
		F群														
		G群														
	専門発展科目			6単位選択履修							臨床心理学概論	■▲	※2			
											社会・集団・家族心理学（家族心理学）	■▲	※2			
					※「臨床心理学概論」「社会・集団・家族心理学（家族心理学）」の2科目4単位を選択履修した場合は1科目2単位、選択履修しない場合は3科目6単位を選択必修のこと											
	関連科目			任意履修												
資格科目				本学で取得できる諸資格に関する科目	※社会福祉学科の卒業要件単位数に含まれない											

記号：■…社会福祉学科の必修科目／■…社会福祉学科の選択履修科目／■■・■■…社会福祉士国家試験受験資格に関する必修科目／■▲・■▲…保育士資格に関する必修科目

注1：単位数に※が付された10科目18単位の指定科目（緑の網掛け）の中から2単位以上選択履修のこと（専門発展科目の「臨床心理学概論」「社会・集団・家族心理学（家族心理学）」のうち1科目2単位を選択履修した場合は専門基幹科目E群からの※が付された科目の履修は不要）

注2：基礎教育科目・専門教育科目の履修方法の要件を満たすよう専門基礎科目から2単位以上、専門発展科目から6単位以上を履修すること（155単位）

注3：専門発展科目の「臨床心理学概論」「社会・集団・家族心理学（家族心理学）」のいずれも選択履修しなかった場合は専門教育科目E群の単位数に※が付された8科目14単位の指定科目（緑の網掛け）の中から2単位以上選択履修のこと（157単位）